中学校　３年　国語科

感じる × 読む 書く

育成したい国語力
◇ 言外にある作品の情景を読み取り、イメージをふくらますとともに感動をもって読む。
◇ 言葉の使い方に注意し、語彙を効果的に使いながら書くことによって、優れた感じ方や考えを筋道立てて書く。

単元名　古典を味わおう　「万葉・古今・新古今」

本時の目標　ＢＧＭを活用し、イメージを豊かにして和歌を鑑賞する。（読む能力）

和歌のＢＧＭ例

『万葉集』
東の野にかぎろひの立つ見えてかへり見すれば月傾きぬ　柿本人麻呂
ベール・ギュント組曲「朝」　グリーク

銀も金も玉も何せむにまされる宝子にしかめやも　山上憶良
ザ・ファイブ・ペニーズ　映画音楽「ザ・ファイブ・ペニーズ」

『古今和歌集』
ひとはいさ心もしらずふるさとは花ぞ昔の香ににほひける　紀貫之
慕情　映画音楽「慕情」

秋きぬと目にはさやかに見えねども風のおとにぞおどろかれぬる　藤原敏行
エターナリー　映画音楽「ライム・ライト」

『新古今和歌集』
道のべに清水ながるる柳かげしばしとてこそ立ちどまりつれ　西行法師
ムーン・リバー　映画音楽「ティファニーで朝食を」

駒とめて袖うちはらふかげもなしさののわたりの雪の夕暮れ　藤原定家
木枯らしのエチュード　ショパン　エチュードOP,25,11

授業の流れ

第１時

一斉
導入１
①趣旨・目標設定・学習の見通しを立てる
②「春過ぎて…」を味わい、和歌に触れる
③和歌の基礎知識を学習する

第２～４時

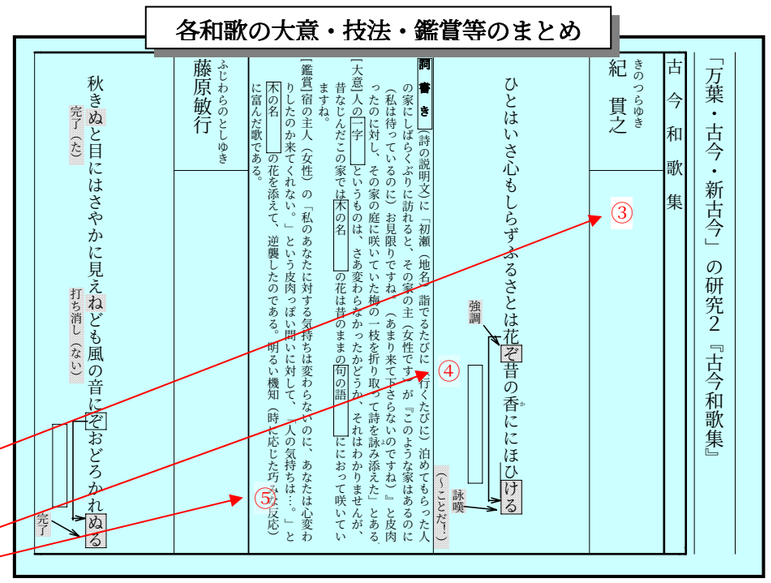
一斉
「万葉集」を味わう
①万葉集の基礎知識を学習する
②範読と音読をする（ＢＧＭ）
③作者について教科書の解説からワークシートに記入する（ＢＧＭ）
④和歌の大意や鑑賞、技法等の指導内容をワークシートに記入する
⑤鑑賞文を完成させる
⑥範読と音読をする（ＢＧＭ）
→「万葉集」の他の和歌についても同様に味わう。

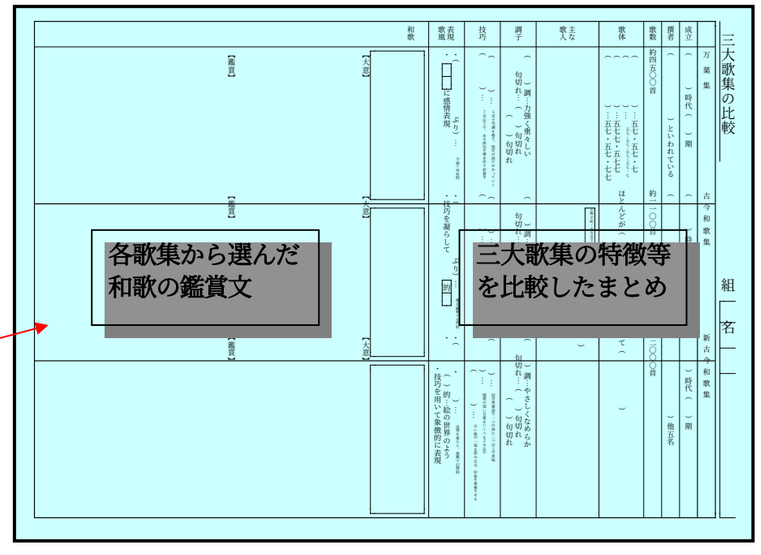
「古今和歌集」「新古今和歌集」を味わう
「万葉集」と同様

第５時

一斉
「三大歌集」をまとめる
①ノートやワークシートを活用し、比較表を完成する
②便覧等を活用し、確認する

ワークシート例





国語力育成の視点

○解説だけではとらえることができない和歌の情景のイメージを、ＢＧＭを活用して豊かにふくらませ、感じる力を育成します。
○イメージした情景を適切な言葉で表現し、大意や鑑賞文を完成させ、感じる力を育成します。
○ＢＧＭを活用しながら、調子や技巧を比較し、三大歌集の違いを理解します。